

令和4年度 梶加内町新型コロナウイルス感染症対応に関連する事業

担当部署	N〇	区分	対象	事業名	事業の概要	事業期間	進捗状況	成果目標	目標に対する成果	事業の効果	総事業費(円)
産業課	20	通常交付金	町民	梶加内町消費生活支援事業(原価補助・物価高騰対策)	事業者への支援、プレミアム付きの地域商品券を販売することにより、町内での消費が促進され、コロナ禍において原価・物価高騰の影響を受けている生活者の支援、事業者の支援による地域経済の活性化を目的とする。 【内容】地域商品券の購入、配布	R4.7 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	地域商品券を1,000セット増刷し、物価高騰の影響を受ける生活者を支援する。	新型コロナウイルス感染症や原価高騰・物価高騰の影響が懸念される中、プレミアム率を20%から30%に引き上げ実施したことにより、売上が伸びている町内事業者、商店への前倒し販売・拡大を図られ、町内購買力が高まることで町内経済の活性化が見込まれる。	新型コロナウイルス感染症や原価高騰・物価高騰の影響が懸念される中、地域商品券事業のプレミアム率を20%から30%に引き上げ実施することにより、売上が伸びている町内事業者、商店への前倒し販売・拡大を図られ、町内購買力が高まることで町内経済の活性化が見込まれる。 販売セット数：4,183セット 販売総額：41,830,000円 発行総額：54,370,000円	3,000,000
産業課	21	通常交付金	せいわ温泉リゾート	せいわ温泉リゾート建替工程改修工事	観光立国の復活、本町観光の主要施設である本施設であるが、コロナ禍で利用者が減少し、コロナ禍において原価・物価高騰の影響を受けている。観光立国を掲げ、観光立国を推進する。 【内容】改修工事	R4.7 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	施設に入浴客を、前年対比で5%増を目指す。	アフターコロナを見据えて建替工程の改修を行い、観光立国を推進することができたことにより、一定程度の成果をあげることができた。	せいわ温泉リゾート及び物産館等の入浴客については、前年対比で約5%程度の増加となり、成果目標を達成することができた。	1,675,300
産業課	22	通常交付金	町民	梶加内町物産高騰対策支援事業(原価補助・物価高騰対策)	生活者への支援、地域商品券を購入し町民に配布することにより、町内での消費が促進され、コロナ禍において原価・物価高騰の影響を受けている生活者を支援することを目指す。 【内容】地域商品券の購入	R4.7 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	地域商品券を町民1,318人に配布し、新型コロナウイルス感染症により低迷している、地域における消費を喚起する。	地域商品券を709世帯に配布し、新型コロナウイルス感染症や物価高騰により低迷している、地域における消費を喚起することができた。	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、原価高騰・物価高騰に直面する町民生活支援を目的として、12/1から2/28までの期間使用できるクーポン券(計15,000円)を町民に配布し、町内経済や地域の活性化に寄与することが出来た。(実績 1,484発行)	5,247,000
産業課	23	通常交付金	町民	梶加内町物産高騰対策支援事業(通常交付)	生活者への支援、地域商品券を購入し町民に配布することにより、町内での消費が促進され、コロナ禍において原価・物価高騰の影響を受けている生活者を支援することを目指す。 【内容】地域商品券の購入	R4.7 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	地域商品券を町民1,318人に配布し、新型コロナウイルス感染症により低迷している、地域における消費を喚起する。	地域商品券を709世帯に配布し、新型コロナウイルス感染症や物価高騰により低迷している、地域における消費を喚起することができた。	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、原価高騰・物価高騰に直面する町民生活支援を目的として、12/1から2/28までの期間使用できるクーポン券(計15,000円)を町民に配布し、町内経済や地域の活性化に寄与することが出来た。(実績 1,484発行)	5,682,174
産業課	24	通常交付金	地域の事業者	「梶加内そば」需要拡大対策事業(日赤献血車支援)	事業者への支援、コロナ禍で献血者が減少しているため、献血者に対し「梶加内そば」を贈り物として、献血者への献血に貢献する上、外出自粛に伴い献血が困難な生活者への献血を促進する。 【内容】梶加内そばを購入し、北海道赤十字献血センターへ贈る。	R4.7 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	献血者数1万人を目標とする。	当初の目標である献血者数1万人を達成、献血者数1万人を目標とする。	本町特産の「梶加内そば」の需要拡大を広く促す一方で、コロナ禍で減少する献血者の確保に貢献し、「梶加内そば」と「献血」のコラボレーション事業へ発展し、社会貢献にも寄与することができた。	3,997,200
産業課	25	通常交付金	地域の事業者	梶加内町新そば祭りイベント事業費補助金	観光立国の復活、新型コロナウイルス感染症の影響により訪客が減少している中、コロナ禍において原価・物価高騰の影響を受けている。観光立国を掲げ、観光立国を推進する。 【内容】イベント事業への補助	R4.7 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	来町者数1万人を目標とする。	新そば祭りへ2日間合計で約1万人の来町者を誘致し、町内経済に新たな活力を注入することを目的とする。	新そば祭りへ2日間合計で約1万人の来町者が誘致され、町内経済に新たな活力を注入することを目的とする。	4,040,000
地域振興課	26	通常交付金	地域の事業者	梶加内町公共交通バス利用促進支援事業補助金	事業者への支援、コロナ禍で利用が低迷しているバス事業者を支援するため、町内で乗降する利用者の運賃を無料とする日を設ける。 【内容】バスを無料で利用できる日を設け、バス会社への費用を補助する。	R4.7 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	路線における1日平均乗車人員40人を目標とする。	1180人乗車している日もあり、目標を達成できた。バスの利用促進に繋がった。	乗客の利用促進に繋がり地域の公共交通の持続的な発展に貢献することができた。本町の振興発展にもなった。	890,540
教育委員会	27	通常交付金	梶加内高等学校	梶加内高校寄宿舎エデュケーション施設改修工事	感染防止策の徹底、新型コロナウイルス感染症対策として、梶加内町教育委員会、梶加内町立高等学校と連携し、感染防止策を徹底する。 【内容】換気機能付エデュケーション施設	R4.7 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	感染防止対策を行うことで、当該施設を発生源とする感染者をゼロとする。	感染防止対策を行うことで、梶加内高等学校寄宿舎を発生源とする感染者をゼロとする。	寄宿舎を発生源とする感染者をゼロとする。	4,928,000
地域振興課	28	通常交付金	地域の事業者	梶加内町情報発信推進事業	事業者への支援、コロナ禍で利用が低迷しているバスの利用を促進するため、ホームページや地域の魅力を発信するためのウェブサイトを作成し、観光客への誘いを促進する。 【内容】ウェブサイトの実施と移動に必要なバス数等の購入	R4.7 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	路線における1日平均乗車人員40人を目標とする。	目標に掲げていた人数までは、残念ながら届かなかったが、利用促進に繋がった。	乗客の利用促進に繋がり地域の公共交通の持続的な発展に貢献することができた。本町の振興発展にもなった。	47,000
産業課	29	通常交付金	地域の事業者	特産品販売促進情報発信事業	観光立国の復活、コロナ禍で観光客の減少、地域の特産品の販売が減少しているため、ラジオやメルマガで観光客や特産品販売促進に向けた情報発信を行う。 【内容】町の魅力の情報発信	R4.7 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	メルマガ発行回数1回、ラジオでの情報発信を1回以上。	メルマガ発行回、ラジオ放送を1回以上実施した。	メルマガやラジオ放送等の情報発信に活用し、「梶加内そば」の需要拡大を広く促すことにより、「梶加内そば」の知名度向上と販売促進に繋がることができた。	2,500,000
産業課	30	通常交付金	地域の事業者	「梶加内そば」販売促進推進事業	事業者への支援、コロナ禍で観光客の減少、地域の特産品の販売が減少しているため、観光客への誘いを促進する。 【内容】ウェブサイトの実施と移動に必要なバス数等の購入	R4.7 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	梶加内そばを3,000人に配布する。	梶加内そばを3,000人に配布する。	ホテルやレストランを拠点とした梶加内そばの情報発信を町内では数箇所事業者と連携実施し知名度向上に繋がることができた。 【内容】ウェブサイトの実施と移動に必要なバス数等の購入	900,479
産業課	31	通常交付金	地域の事業者	事業者支援 原価高騰の影響により、肥料・資材・労務・配管材料等の値上げにより、事業者の経営が厳しくなっている。事業者への支援を行うことで、経営継続を助ける。 【内容】事業者支援 資材の支援	R4.7 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	事業者への支援を行うことで、経営継続を助ける。	事業者への支援を行うことで、経営継続を助ける。	事業者および農業者への支援として、原価高騰・物価高騰の影響を受けている事業者の経営を支援した。これにより、経営継続を助ける事業者を増やすことができた。	9,065,373	
教育委員会	32	通常交付金	生涯学習センター	生涯学習センター換気対策事業	感染防止策の徹底、コロナ禍において、当該施設で新しい生活様式を推進するため、感染防止策を徹底する。 【内容】換気機能付エデュケーション施設	R4.9 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	感染防止対策を行うことで、当該施設を発生源とする感染者をゼロとする。	感染防止対策を行うことで、当該施設を発生源とする感染者をゼロとする。	感染防止策を徹底する。	99,330
保健福祉課	33	通常交付金	ふたばクラブ	梶加内町生涯学習エデュケーション施設改修工事	感染防止策の徹底、新型コロナウイルス感染症対策として、生涯学習施設に、換気機能付エデュケーション施設を設置する。 【内容】換気機能付エデュケーション施設	R4.9 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	感染防止対策を行うことで、当該施設を発生源とする感染者をゼロとする。	感染防止対策を行ったことで、当該施設を発生源とする感染者を最小限に抑えることができた。	換気機能付エデュケーション施設を設置することで室温及び換気の確保を維持することができ、感染防止対策を徹底することで生涯学習施設における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止することができた。	693,000
保健福祉課	34	通常交付金	福寿荘	梶加内町福寿荘(老人福祉)エデュケーション施設改修工事	感染防止策の徹底、新型コロナウイルス感染症対策として、老人福祉施設に、換気機能付エデュケーション施設を設置する。 【内容】換気機能付エデュケーション施設	R4.9 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	感染防止対策を行うことで、当該施設を発生源とする感染者をゼロとする。	感染防止対策を行ったことにより、感染が拡大し、結果的に集団感染が発生してしまっ。	換気機能付エデュケーション施設を設置することで室温及び換気の確保を維持することができ、感染防止対策を徹底することで生涯学習施設における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止することができた。	990,000
保健福祉課	35	通常交付金	町民	高年齢者一灯油代の支援	高齢者への支援、高齢者の生活に欠かせない一灯油の代金を支援し、生活の安定を促す。 【内容】一灯油代金の補助	R4.9 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	高齢者世帯一灯油代の支援を行うことで、生活の安定を促す。	高齢者世帯一灯油代の支援を行ったことで、生活の安定を促すことができた。高齢者の生活の安定を促すことができた。	原価高騰が影響する中、高齢者世帯一灯油代の支援を行ったことで、生活の安定を促すことができた。高齢者の生活の安定を促すことができた。	1,176,000
保健福祉課	36	重点交付金	双葉保育園・マルクア	電力高騰対策事業(保育・マルクア)	電力高騰の影響を受け、保育所やマルクアの運営に支障をきたしている。事業者への支援を行うことで、経営継続を助ける。 【内容】特別養護老人ホームに対する電気代の補助	R4.9 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	事業者への支援を行うことで、経営継続を助ける。	電力高騰の影響を受け保育所及び特別養護老人ホームに支援を行ったことで、経営継続を助ける事業者を増やすことができた。	電力高騰の影響を受け保育所及び特別養護老人ホームに支援を行ったことにより、コロナ禍における施設運営の負担を軽減することができた。	600,000
総務課	37	通常交付金	町民	新型コロナウイルス感染症対策用品購入事業	感染防止策の徹底、コロナ禍において、感染防止策を徹底する。 【内容】感染防止対策用品購入	R4.9 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	感染防止対策を行うことで、当該施設を発生源とする感染者をゼロとする。	基本となる手指消毒用品、感染防止のためのフェイスシールド、換気用マスクの購入により、感染防止対策を十分に実施することができた。	除菌による新型コロナウイルス感染、フェイスシールド、換気用マスクによる感染拡大のリスクを抑えることができた。	624,580
保健福祉課	38	通常交付金	地域の事業者	介護サービス事業者感染症対策支援金	事業者への支援、高齢者の日常生活に欠かせない介護サービスの提供を確保し、事業者の経営を支援する。 【内容】感染防止対策用品購入補助	R4.9 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	事業者への支援を行い、感染防止対策を徹底する。	感染防止対策を行ったもの一部の施設で感染が拡大した。感染が拡大し、結果的に集団感染が発生してしまっ。	介護サービス事業者に対し支援を行うことで、事業者の経営を支援することができた。感染防止対策を徹底することができた。	900,000
建設課	39	通常交付金	町民	水道基本料金軽減対策事業	生活者への支援、水道料金を軽減することにより、生活者の負担を軽減する。 【内容】水道基本料金の減額	R4.11 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	675円への支援を行うことで、原価・物価高騰でも安心して生活できるようになる。	新型コロナウイルス感染症や原価高騰・物価高騰の中でも安心して生活できるようになる。	新型コロナウイルス感染症や原価高騰・物価高騰の影響を受け、生活者の負担を軽減することにより、水道使用者の経済的負担を軽減することができた。	5,672,799
建設課	40	通常交付金	町民	水道利用組合補助事業	生活者への支援、町の水源地の対外地区の水源地利用組合に補助することにより、水道料金を軽減する。 【内容】水道利用組合への補助	R4.11 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	水道利用組合(対象戸数26戸)への支援を行うことで、原価・物価高騰でも安心して生活できるようになる。	新型コロナウイルス感染症や原価高騰・物価高騰の中でも安心して生活できるようになる。	新型コロナウイルス感染症や原価高騰・物価高騰の影響を受け、生活者の負担を軽減することにより、水道使用者の経済的負担を軽減することができた。	162,000
産業課	41	重点交付金	町民	梶加内町物産高騰対策支援事業(重点交付金)	生活者への支援、地域商品券を購入し町民に配布することにより、町内での消費が促進され、コロナ禍において原価・物価高騰の影響を受けている生活者を支援することを目指す。 【内容】地域商品券の購入、配布	R4.7 ~ R5.3	令和4年度に事業完了	地域商品券を町民1,318人に配布し、新型コロナウイルス感染症により低迷している、地域における消費を喚起する。	地域商品券を709世帯に配布し、新型コロナウイルス感染症や物価高騰により低迷している、地域における消費を喚起することができた。	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、原価高騰・物価高騰に直面する町民生活支援を目的として、12/1から2/28までの期間使用できるクーポン券(計15,000円)を町民に配布し、町内経済や地域の活性化に寄与することが出来た。(実績 1,484発行)	12,128,000
合 計											83,644,339